

# 高校・特別支援学校

## 多彩な研究成果を発表

### 東京都立総合学科高校 教育活動成果発表会

都内の全日制の総合学科高校10校でつくる「東京都高等学校総合学科教育研究会」は昨年12月15日、生徒の研究活動の発表会を開いた。生徒・教員の他、保護者や中学生なども合わせて344人が出席。「産業社会と人間」や「総合的な学習の時間」で取り組んだ成果を発表した。生徒の多くは、将来の進路を見据えた研究に取り組み、発表内容はさまざまな分野にわたった。

#### 添える映像によって 音楽の印象変わるか

校 高 高  
音 音 音  
山 山 山  
若 若 若  
青 青 青



映像制作の仕事に就くことを希望している若葉総合高校の青山琴音さん(3年)は「音楽の印象を、ミュージックビデオを制作。それぞシックビデオで変えることができるか」というテーマ調査した。

明るい印象にしようと制作した映像には、仲たがいの生徒2人が仲直りをすしたストーリーを盛り込んだ。58%という結果が出た。青山さんはこの結果について、ミュージックビデオで音楽の印象を変えることができる」と語り、「この結果は逆の見方をすれば、映像によって音楽の意味が伝わらなくなってしまうことでもある」と分析した。

将来、映像制作の仕事を目指す

#### 地域に子育て世代を呼び込む方策を提言

王子総合高校

王子総合高校の3年生5人は、学校がある東京都北区で見込まれている人口減少の対策を発表。子育て世代を呼び込んだ上で高齢者も元氣よく暮らせる街をつくる手だてを考えた。

課題を調べるため、子育て世代に子どもを預ける場所がなくなる、母親が働き方を

王子総合高校の3年生5人は、学校がある東京都北区で見込まれている人口減少の対策を発表。子育て世代を呼び込んだ上で高齢者も元氣よく暮らせる街をつくる手だてを考えた。

課題を調べるため、子育て世代に子どもを預ける場所がなくなる、母親が働き方を

変えざるを得なくなるなど「小1の壁」が存在する」とが分かり、受け入れ施設の設置を企画した。

開設場所には区内にある事業者と連携するなどして、北区内のデイサービス業者から募ることを決め、生徒自身で気付けた「やりがいを持って働くを発見することができた」と語った。

同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

「子ども食堂との連携も考えた」という。同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

「子ども食堂との連携も考えた」という。同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

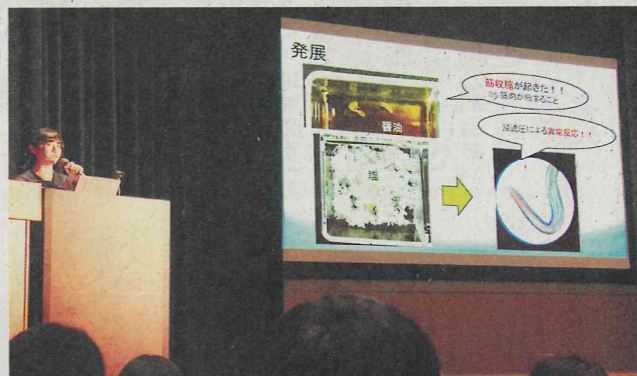
同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

「子ども食堂との連携も考えた」という。同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

同校では、3年生の課題研究を「総合的な学習」でやっている。週2時間の授業で、職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

#### 寄生虫の被害を防ぐ 簡単な手だてを探究

晴海総合高校



晴海総合高校の3年生は、アニサキスという寄生虫に寄生する原因と、食中毒の原因となる。初に寄生虫の生命力を測るため、「水道水」と「胃液」を模した純水と塩酸を混ぜ合わせた液を体の中に入れて死滅するまでの期間を調べ、どちらもう週間以上生存した。次に、簡単に取れる対策として、調味料で寄生虫を死滅させるのかを調べた。「ショウガやワサビといった刺激の強い調味料が効果的」と仮説を立てていたが、実際には死滅させるのに1時間

以上かかった。塩やしょうゆでは、より短時間で死滅させることができた。生徒はしょうゆに寄生虫を入れた際、体がバナネのような形に縮むことを発見。塩では白色の寄生虫が赤色に変わることが分かった。この変化の原因については、目黒区にある研究施設「目黒寄生虫館」を訪れ専門家に質問した。「筋肉がよるものではない」との見方が示されたという。

市販の胃薬で寄生虫を死滅させられるかも複数の製剤で実験して、有効な成分を突き止めた。生徒はこの活動を振り返って「将来目指している看護系の進路に直接つながることではないが、探究心は生かしていきたい」と語った。

#### キャリア教育で何が役立つか調査

つばさ総合高校

つばさ総合高校の生徒は同校のキャリア教育の取り組みについて振り返って発表した。役に立った教育内容について校内でアンケート調査した結果を紹介。興味がある分野の仕事をしたい職業人にインタビューする活動について「就職活動に生かされた」と語った。

発表者の生徒は「総合高校は夢がない生徒にはつらい。だが、キャリア教育や同級生の姿を見ることで進路を決めることができた」と語った。

## 未来の高校

新学習指導要領への移行に向けて、本校では授業改善を通して「分かり高める授業」を具体化できるよう研究を進めています。昨年度、授業改善の手法の一つ「授業者支援会議」を取り入れ、実践を重ねながら、「分かり高める授業」を八つの視点に整理しました。普通校の授業改善のヒントにもなる部分がある

### 「分かり高める授業」の八つの視点

- ①教科横断的なつながりのある授業
- ②実際の生活場面や卒業後の生活とつながりのある授業
- ③生徒一人一人の実態に応じた教材・教員の工夫
- ④学習環境の整備(視覚情報と聴覚情報のコントロール)
- ⑤教師と生徒、生徒同士のやりとり(対話)のある授業
- ⑥生徒の実態に応じた適切な時間配分
- ⑦効果的な視聴覚機器の活用(ICTの活用)
- ⑧授業者間の連携と効果的なチーム・ティーチング

①の「教科横断的なつながりのある授業」とは、教科等の縦割りや学年を超えて教育課程全体の中で教科等間のつながりを捉えた学習を進めることです。一つの教科で学んだ知識を他教科で応用、活用し学びを深めていくことができる指導計画を作成するなど、カリキュラム・マネジメントが重要になってきます。

②の「実際の生活場面や卒業後の生活とつながりのある授業」とは、「何が出来るようになるか」「学んだことが、どのように生かされるのか」という

視点でさらに授業内容を吟味することを意味しています。そのためには生徒が将来に、どのようなビジョンを持っているのかを把握する必要があります。また、ビジョンを描けるようにキャリア発達、狭義の進路指導の充実が求められます。

③の「生徒一人一人の実態に応じた教材・教員の工夫」には、生徒の特性の把握が求められます。生活上の志向性、性格、認知特性等を把握することが、プリントなど教材・教員の工夫改善につながります。

④の「学習環境の整備(視覚情報と聴覚情報のコントロール)」では、視覚情報については、掲示物の構造化、何を提示するか(動画、写真、イラスト、マーク)等も吟味する必要があります。自閉的傾向のある生徒の場合、動画だと情報量が多過ぎて理解の妨げになる場合もあります。聴覚情報においても、接続詞で文章をつなぎ過ぎると情報量が多過ぎて分かりにくくなる場合があります。「二重否定も混乱を招く要因になります。分かりやすさを考える場合、その多くは指導者自身の経験値に基づいたことが多いです。そこで、指導者自身の認知の優位性を踏まえて考えることで、指導の癖や傾向性を把握することができ、個に応じた指導を考えるきっかけにつながります。

小嶋 義勝  
北海道伊達高等養護学校校長

### 生活場面や卒業後の生活とのつながり大事に

生活場面や卒業後の生活とのつながり大事に